

もう9月になってしまいました。

もう9月になってしまいました。今年くらい季節感が失われてしまった年は無いのではと振り返っております。全て、コロナウィルスに翻弄されている結果なのですね。洪水を引き起こした大雨も、家の中に留まっても脱水症で命を落とす方々が沢山いた8月の猛暑も、確かに存在はしたのですが、それさえも記憶から薄れてしまう位に、私たちの視点を完全に狂わせているのです。コロナによる感染は怖いということと、どこで感染されるかという見えない不安と恐怖が、現実を隠蔽してしまうのです。自己防衛反応のひとつなのでしょうか？



昨年までのカレンダーには存在しなかった休日それも連休が今年はなんと多い事か、びっくりしております。お盆の休診体制も遠慮しながら、自ら“ずる休み”と言い訳しておりましたが、大手を振って休めるカレンダー上の休日は、〇〇休み等との言い訳が不要なのですから、偉大ですね。よくよく考えてみたら、オリンピック関連で急遽作られた一時的な休み体制だったのです。1年先送りされたけれど、オリンピックは、無理でしょうね。何しろコロナ解決策が今のところ無いのですから……。



人は未練に弱いものなのですね。大きな視点から全体を見越して行動することの難しさ、先頭に立つ人の知恵なのでしょうけれど。往々にして結果が出ないと、言い訳になります。清く・正しく・美しく生き残れることは、誰にでも出来ることでは、なさそうですね。少しでも近づくことが出来たらどんなにか、うれしい事です。ウィルス対策が何らかの形で成就出来るように、神頼みでも仕方ないですか？

実りの秋、体重の増加は今しばらくお預けでも大丈夫です。冬が必ず来るから……。

元気に来月お会いしましょう。

令和2年9月8日

院長 清治 邦夫